ヤマハUF-29HP

2026/07/15掲載

売却価格：**売却済み**

UF-29HP重艤装！スラスター・2箇所操舵・個室トイレ完備※陸送困難



基本情報

船種	ヤマハ UF-29HP (サイズ：29ft)		
サイズ(船検証)	全長：8.20m　全幅：2.48m　全深：1.01m		
サイズ(実測値)	全長：9.3m		
進水年月日	2014(平成26)年3月	**製造年式**	ー
航行区域	限定沿海	**定員**	9人
船底塗装歴	なし	**次回船検**	中間検査(2029年06月27日)
清水タンク容量	ー	**保管状態**	係留
取材	あり	**出品エリア**	神奈川(関東)
注意事項	見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合せ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、 購入を前提にした方のみご見学お願いします。 中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取り引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。 上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん１時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の眼で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。		

エンジン関連

メーカー	ヤマハ発動機（株）	**エンジン型式**	N653
燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	1基
船検証記載馬力	247.0馬力　/　182rpm(回転数)	**推進機器種類**	シャフト船
巡航速度(参考)	約19ノット	**最高速度(参考)**	約24ノット
燃費/時間当り(参考)	ー	**燃料タンク容量**	約300リットル

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
- ・GPS魚探１
  ホンデックス製（HE7311-Di）
- ・GPS魚探２
  ホンデックス製（HE7311M）
- ・オートパイロット
  marol製
- ・コンパス
- ・電子スロットル
- ・２ステーション
- ・操舵リモコン
  ヤマハ製（フィッシングサポートリモコン）
- ・アワーメーター
- ・燃料計
- ・タコメーター
  不動（故障中）

外装品
- ・オーニング
- ・スカイハッチ
- ・バウスプリッド
  25㎝切断し、全長9.3ｍ
- ・トランサムラダー
- ・スピーカー
- ・航海灯
- ・デッキ下収納
- ・電動ウインチ
- ・ワイパー

内装品
- ・個室トイレ

装備品
- ・マリンVHF
  廃局の上、お引渡し
- ・ステレオ
- ・バウスラスター
- ・デッキライト

フィッシングギア
- ・ロッドホルダー
  ５連(トップウォータータックルズ)３か所
- ・ロッドホルダーベース
  リガーマリン製１０か所
- ・電動リールコンセント
  故障中
- ・デッキウォッシャー
- ・アフトステーション
- ・スパンカー
  起倒式（セール張り替え済み)

コメント

平成26年（2014年）3月新造進水登録のヤマハ UF-29です。
ヤマハのUF-29は、高い航行性能と居住性に優れたスタイリッシュなキャビンを併せ持ち、本格的なフィッシングからク

ルージングまでマルチに対応する、中古艇でも絶大な人気を誇る高性能フィッシングクルーザーです。

エンジンは、信頼のヤマハ製ディーゼルエンジン「N653」を1基（シャフト船・インボード仕様）搭載しています。船検証記載馬力は【247.0馬力 / 3489rpm】となります。
タコメーター内に表示されているアワーメーターの総稼働時間は【3376.5時間】（取材時）です。
床下ハッチ奥のエンジンルーム内は、深刻なオイル漏れや水漏れ跡がなく、ビルジ溜まりもないすっきりとクリーンな状態が保たれています。

本艇は、フィッシングや洋上でのボートコントロールを極めて快適にする装備が揃っています。
離着岸やポイントキープを劇的に楽にする「バウスラスター」は、室内とキャビン後部アフトステーション（2箇所目の操舵部）の双方から操作可能です。
アフトデッキを広く覆う大型の固定式オーニング、および風に船首を立てる本格的なスパンカー（セイル一式）を完備しています。

【現状の不具合・要メンテ箇所】
現状本艇にある要メンテ箇所等については下記のとおりですので、ご購入の際は予めご了承下さい。
タコメーターの不動： 操船席のタコメーター（回転計）の針が故障のため動きません（ただしメーター内の液晶アワーメーター表示「3376.5時間」は正常に機能・確認できます）。
電動リール用コンセントの故障： アフトデッキに設置されている電動リール用のコンセント（端子）は、現在故障中のため使用不可（要修理）となります。
VHF国際無線の廃局： 装備されているSTANDARD HORIZON製のVHF無線につきましては、法律に基づき、売却に際して「廃局手続き」を済ませてからのお引き渡しとなります（次のオーナー様がそのまま使用することはできません）。

置き場の関係上、バウスプリットを20㎝切って、長さ9.3ｍとなっております。

【重要：お引き渡し方法・陸送に関する注意点】

陸送不可（基本は回航でのお引き渡し）： 本艇には横揺れを軽減する「ローリングチョッパー」が装備されている特殊な仕様となります。
そのため、一般的なクレーンでの吊り上げ作業を行うことができず、トラック等での陸送（陸路での運搬）は極めて困難、または不可となります。
ご購入後の移動は、基本的には海路での「回航」を前提としてご検討いただけますよう、お願いいたします。

この艇は、神奈川県横浜市のマリーナに係留保管しております。
ご見学の際は、必ずオーナーさん立会いが必要となりますので、事前に必ずお申し出をお願いします。
なお、天候及び海上の状況により試乗出来ない場合もありますので、ご了承下さい。

ハル周り

ハル表面（舷側や喫水線の上部周辺）は、紫外線や擦れの影響によりゲルコートのクリア層・光沢が剥げてしまっている部分が散見されます。
また、使用に伴う小傷が所々に確認できるほか、右舷側の中央付近には、接岸の際に防舷物（フェンダーや岸壁の防舷材）などと擦れてできたと思われる擦れ跡が確認できます。
航行や使用に影響するような大きな割れやへこみは見受けられませんが、外観の美観を気にされる場合は、バフ掛け（磨き）や再塗装などの手をかけることを前提としてご検討いただくのがよろしいかと思います。

船体全周を保護するブラックのラバーガンネルについては、紫外線による経年特有の若干のくすみは見られるものの、大きな傷はなく、前後の角（コーナー）付近に通常の使用に伴う小傷が少し確認できる程度です。
ボルト・リベットの緩みによる激しい浮きや変形などもなく、年式を考慮しても良好なコンディションを維持しています。

デッキ周り

フロントデッキ（バウ側）には、ステンレス製の頑丈なバウレールが配され、中央には電動アンカーウインチが装備されています。
ウインチ本体には実用に伴う塗装の剥がれなどは見られますが、ウインチ自体は問題なく作動するため機能面での不具合はありません。
デッキ表面は、実用や雨水に伴う金具類からの軽微な茶サビ跡や薄汚れが一部に見られますが、FRP自体はしっかりとした剛性を保っています。
キャビン左右のサイドウォーク（通路）は、前後への行き来がスムーズに行える十分な通路幅が確保されており、移動をサポートする長めのステンレス製ハンドレールが両舷に完備されています。
釣りのメイン舞台となるアフトデッキ（後ろ側デッキ）は、29フィートならではの広めのスペースを誇り、本艇最大の強みとも言える実戦装備が多数揃っています。
キャビン後部右舷側には、釣りをしながら手元で操船ができる「アフトステーション（2箇所目の操舵席）」を完備。
リモコンスロットルや微速装置に加え、離着岸やポイントキープを劇的に楽にする【バウスラスターのコントロールレ

バー】がスマートに配置されています。
その真上には、液晶の映りも鮮明な「HONDEX製大型デジタル魚探（HE-7311M）」が外部モニターとしてマウントされており、独立型キャプテンシートに座りながら、後部デッキでの快適な操船や釣りのマルチタスクが可能です。

さらに船尾には、風に船首を立てる本格的な「スパンカー（セイルー式）」と、アフトデッキを広く覆って夏場や雨天の快適性を高める「強固な固定式オーニング」を装備。
オーニング天面には【大型のソーラーパネルが左右に計2基】ボルトオンされております。
夜間や早朝の釣行を強力にサポートするLEDライト類も充実しており、キャビン後部壁面に四角いワークライトが1基、さらにトランサム（船尾）内壁には手元・足元を明るく照らす横長のLEDライトバーが左右に計2基配置されています。
また、トランサム内壁には左右合わせて多数のロッドホルダーが並んでいます。
なお、デッキに電動リール用のコンセント（端子）は設置されていますが、こちらは現在故障中のため使用不可となっております。あらかじめご了承ください。

操船席周り

操船席に座ると、まず目を引くのがダッシュボードにマウントされた「HONDEX製大型GPSデジタル魚探」です。
左側には、上から「ALPINE製CDヘッドユニット（CDE-163JBT）」、「STANDARD HORIZON製VHF国際無線（EXPLORER）」、そして最下部には「MAROL製オートパイロット（APZ-200）」と「バウスラスター（MAX POWER）のジョイスティックレバー」が並び、遠征やポイントキープを快適にする充実した電子機器類が整然と完備されています。
なお、装備されているVHF国際無線につきましては、売却に際して「廃局」手続きを済ませてからのお引き渡しとなります。次のオーナー様がそのまま無線機を使用することはできませんので、あらかじめご了承ください。
右側の純正計器盤には、タコメーター（エンジン回転計）を中心に、燃料計、水温計が配置されています。
なお、こちらのタコメーター（回転計）は現在故障中のため針が動かない不動状態となっておりますが、メーター内の液晶アワーメーター表示は機能しており、【3375.4時間】の稼働時間をはっきりと確認することができます。
操船席シートは座面の中心付近に雨水によると思われる実用に伴う薄汚れ（シミ）が見られますが、クッションの激しい破れや大きなキズ、ベース部のグラつきなどはなく、ホールド性も保たれています。

室内（全体）

キャビン内は、29フィートクラスならではの明るくゆとりある居住空間が広がっています。
操船席の背後（左舷側）には、乗船者がゆったりと座れる2人掛けのベンチシートが装備されています。
こちらのシートは折りたたみ（跳ね上げ）が可能な収納式の構造になっており、使用しない時や、キャビン内の足元スペースを広く使いたい時、また床下のメンテナンス時には壁側にすっきりと収めることができる大変実用的な設計です。
シートのクッション部分には、実用に伴うわずかな薄汚れがあるものの、破れやへこみなどはなく、ゲストも快適に過ごせる状態です。
シートの頭上（左舷側の上部壁面）には、アフトデッキのオーニング天面に設置されている【左右2基のソーラーパネルに対応した、独立したデジタル式のソーラーチャージコントローラーが2基】綺麗に並べてマウントされています。
キャビン全体の天井やFRP内壁は、気になる大きなキズや雨漏りのシミ跡などもなく清潔感が保たれています。

室内（前方室・オーナーズルーム等）

操船席の左側からアクセスする前方室（バウキャビン）は、大人が十分に横になって休憩できる奥行きのあるスペースが確保されています。
床面のバウクッション（敷マット）は、【全面に納艇時からの保護ビニール（プラカバー）が被せられたまま】の状態が維持されており、ビニール自体には経年のシワやすれはあるものの、中のクッション自体は汚れや破れのない良好なコンディションが保たれていると思います。
天井中央には、バウデッキ（前部デッキ）へと通じる大型のバウハッチ（スクエアハッチ）が装備されており、室内への採光や換気も十分に行えます。

トイレ・シャワー周り

前方室（バウキャビン）の右側には、高級感のあるしっかりとした木目調の扉で仕切られた、独立した「個室マリントイレ」が完備されています。
個室の内部は、大人が無理なく入って使用できる十分なスペースが確保されています。トイレ本体は電動式のマリントイレが装備されており、便座や便器の内側も含めて目立つ黄ばみや頑固な尿石汚れ、嫌な生活臭などは見受けられず、非常にクリーンで清潔感のある状態が維持されています。便座にはピンクのカバーが綺麗に装着されており、前オーナー様が丁寧に、大切に使われていたことが窺える好印象なポイントです。
なお、取材時に電動マリントイレの作動確認を実施しており、良好に作動することを確認しております。

エンジン周り

キャビン後方（アフト側）の出入り口足元にある大型ハッチを開けると、艇の心臓部である「ヤマハ製 直列6気筒ディーゼルエンジン（型式：SX432KM）」が1基据え付けられています。

エンジンルーム内は、オイル漏れや冷却水の滲みなどもなく外観的には良好です。
また、船底にもビルジやオイルは溜まっておらず、乾いた状態です。
アワーメーターは3375.4時間と年式相応の稼働はしていますが、このクリーンなエンジンルームのコンディションとオーナー様から聞く話しでは、これまで定期的な消耗品交換や油脂類の管理がなされている印象を受けます。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川エリア]　伊佐(いさ)

ご覧いただく皆さまに、安心してお取引いただけるよう丁寧な対応を心がけています。 船の状態や特徴など、気になることがあればいつでもご相談ください。 売却・購入をお考えのオーナーさまからのご連絡、心よりお待ちしております。

070-6916-0741

s-isa@e-fran.jp